

緑のボランティア指導者育成講座に関する講習等実施要綱

	平成13年10月16日	13環自保第	94号
	平成14年4月22日	14環自保第	3号
	平成15年3月27日	14環自保第	322号
	平成18年4月27日	18環自緑第	75号
	平成20年6月10日	20環自緑第	178号
	平成26年4月21日	25環自緑第	1173号
	平成29年3月9日	28環自緑第	1118号
最終改正	令和2年12月1日	2環自緑第	707号

第1章 総則

(目的)

第1 この要綱は、東京における自然の保護と回復に関する条例施行規則（平成13年東京都規則第39号。以下「規則」という。）第3条及び第4条第1項の規定に基づき、緑のボランティア活動に関する指導者を育成するために知事が行う講習等に関する事項を定めることを目的とする。

(育成委員会の設置)

第2 講習の内容等について必要な事項を検討するため、緑のボランティア活動に関する指導者育成委員会（以下「育成委員会」という。）を設置する。

第2章 講習

(講習の区分)

第3 規則第3条に規定する講習は、次の区分により実施する。

- 一 緑のボランティア指導者育成講座基礎講習
- 二 緑のボランティア指導者育成講座専門講習（自然観察・体験活動コース）
- 三 緑のボランティア指導者育成講座専門講習（緑地保全活動コース）

(指導者の認定のための講習の内容等)

第4 緑のボランティア指導者育成講座専門講習（自然観察・体験活動コース）の内容は、主に自然の観察、学習、体験活動などの自然の保護と回復に関する普及啓発活動に関する専門的な事項とする。

2 緑のボランティア指導者育成講座専門講習（緑地保全活動コース）の内容は、主に植栽、伐採、草刈りなどの自然の保護と回復に関する緑地の維持管理活動に関する専門的な事項とする。

3 緑のボランティア指導者育成講座基礎講習の水準は、講習を修了した者が、緑のボランティア活動を行う都民に対し、基礎的な指導、助言及び単発的な企画の立案・運営等ができるようになる程度のものであるとする。

4 緑のボランティア指導者育成講座専門講習（自然観察・体験活動コース及び緑地保

全活動コース)の水準は、講習を修了した者が、緑のボランティア活動を行う都民に対し、高度に専門的な指導、助言、継続的な企画の立案及び運営等ができるようになる程度のものとする。

(講習の内容等)

第5 知事は、第4に定めるもののほか、講習の科目、内容等について、育成委員会の意見を聴いて、別に定める。

2 講習時間数は、緑のボランティア指導者育成講座基礎講習は36時間、緑のボランティア指導者育成講座専門講習(自然観察・体験活動コース及び緑地保全活動コース)は60時間とする。

(講習の受講資格)

第6 講習の受講資格は、別表1のとおりとする。

(受講の申込み)

第7 講習の受講を希望する者は、講習の区分に応じ、次の各号に定める書類に必要な書類を添えて、知事に申し込むものとする。

一 緑のボランティア指導者育成講座基礎講習は、緑のボランティア指導者育成講座基礎講習受講申込書(第1号様式)及び活動実績申告書(第2号様式)

二 緑のボランティア指導者育成講座専門講習の全てのコースは、緑のボランティア指導者育成講座専門講習受講申込書(第3号様式)

(受講者の決定)

第8 知事は、受講の申込期間終了後に受講者を決定する。この場合において、受講資格を満たした申込者が募集人員を超えたときは、抽選により決定する。

2 受講者には受講票(第4号様式)を発行する。

(受講料の納付)

第9 受講者は、講習の実施に係る実費相当額として、別表2に定める1時間当たりの受講料に受講予定講習時間数を乗じて得た額(ECO-TOPプログラム修了者登録要綱(平成24年2月16日付23環自計第1301号)第4条に基づく修了者登録名簿に登録された者は、受講料の5割を減額した額)(1円未満の端数があるときは、その端数を切捨てた額)の受講料を納付しなければならない。

(受講料の返却)

第10 納付された受講料は、返却しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(受講者の決定の取消し)

第11 知事は、受講者が次に掲げる事項に該当したときは、受講者の決定を取り消すことができる。

一 受講申込書その他申込みのときに知事に提出した書類に、虚偽の記載があったとき。

- 二 受講者が最初に科目を受講する日の前日までに受講料が納付されないとき。
- 三 受講票を、第三者に貸与し、又は譲渡したとき。
- 四 受講の際に、妨害又は迷惑行為等を行ったとき。

(講習の修了)

第12 知事は、第5第2項により定める講習時間数の8割以上を受講した者を講習修了者とし、その旨講習修了者に通知する。

(講習の未修了者等の取扱い)

第13 講習を修了していない者が再度同じ区分の講習を受講する場合又は既に講習を修了した者が別の区分の講習を受講する場合には、全ての科目を受講しなければならない。

第3章 試験等

(試験の実施)

第14 知事は、各講習修了後、講習修了者に対し試験を実施するものとし、試験の内容については、育成委員会の意見を聴いて別に定めるものとする。

(試験の合否等)

第15 試験に関する事項及び試験に不合格となった者の取扱いについては、育成委員会の意見を聴いて別に定めるものとする。ただし、知事が特別の理由があると認める場合はこの限りでない。

(名簿の作成)

第16 知事は、講習修了者及び修了試験合格者等について、名簿を作成する。

第4章 認定

(認定)

第17 知事は、緑のボランティア指導者育成講座基礎講習修了者については試験の合格をもって、規則別表第1に規定する東京都二級緑のボランティア指導者と認定し、認定指導者名簿に登録する。

2 緑のボランティア指導者育成講座専門講習（自然観察・体験活動コース又は緑地保全活動コース）の試験合格者で規則別表第1に規定する東京都一級緑のボランティア指導者（自然観察・体験活動又は緑地保全活動）の認定を希望する者は、認定申請書（第5号様式）及び活動実績申告書（第6号様式）により、知事に申請するものとする。

(認定に係る検討)

第18 育成委員会は、第17第2項の規定に基づく認定の申請をした者について、規則別表第1に掲げる各認定要件に基づき合否を検討する。なお、認定要件における活動経

験の期間については、都内での1年間の指導活動日数が20日以上であり、その期間が通算して3年以上であることとする。

- 2 知事は前項の育成委員会の検討結果に基づき合否を決定の上、規則別表第1に掲げる区分に従い、認定指導者名簿に登録する。

(登録事項の変更等)

- 第19 指導者の認定（以下「認定」という。）を受けた者（以下「認定指導者」という。）は、認定を返上し、又は氏名、住所及び連絡先を変更しようとするときは、指導者認定取消願・登録事項変更届（第7号様式）を提出し、知事はその内容に基づき、認定を取り消し、又は変更するものとする。

(認定の取消し)

- 第20 知事は、認定指導者が次に掲げる事項に該当していると育成委員会が認めたときは、認定を取り消すことができる。
- 一 指導者としてふさわしくない行為を行ったとき。
 - 二 認定の申請の際に、不正の届出等があったとき。

附 則

この要綱は、平成26年4月21日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年3月9日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年12月1日から施行する。

指導者育成講座の受講資格要件（第6関係）

区分	受講資格要件
共通要件	1 受講の申込時点において、満18歳以上の者 2 都内に在住、在勤、在学の者、又は主に都内で緑のボランティア活動をしている者
個別要件	
緑のボランティア指導者育成講座 基礎講習	都内での緑のボランティア活動日数が年10日以上であり、その期間が1年以上であること。
緑のボランティア指導者育成講座 専門講習（自然観察・体験コース）	東京都二級緑のボランティア指導者に認定された者
緑のボランティア指導者育成講座 専門講習（緑地保全活動コース）	

緑のボランティア指導者育成講座の受講料(第9関係)

区 分	1時間当たりの 受講料(円)
緑のボランティア指導者育成講座 基礎講習	400
緑のボランティア指導者育成講座 専門講習(自然観察・体験活動コース)	500
緑のボランティア指導者育成講座 専門講習(緑地保全活動コース)	500

年 月 日

東京都緑のボランティア指導者育成講座《基礎講習》

受講申込書

東京都知事 殿

基礎講習 を受講したいので申し込みます。

(氏名)

ふりがな 氏名		電話番号	自宅 ()
			連絡先 ()
性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	ファクシミリ番号	()
生年月日	年 月 日	電子メールアドレス	
住所	(郵便番号 -)		
都内に住所を有していない方は、都内における勤務先・学校等の名称又は都内における緑のボランティア活動の場所を記載してください。			
		所在地	東京都 区・市・町・村
主な活動 フィールド	<input type="checkbox"/> 区部 <input type="checkbox"/> 多摩地域 <input type="checkbox"/> 島しょ地域 具体的な地域名 []		
得意な活動分野 (複数可)	<input type="checkbox"/> 緑地保全 (雑木林での草刈り、落葉かき、伐採、里山での田おこしなど) <input type="checkbox"/> 森林保全 (山林での下草刈り、間伐など) <input type="checkbox"/> 自然体験 (野外活動の指導など) <input type="checkbox"/> 自然観察 (植物・生物観察の指導など) 具体的な内容.....		

(備考)

- 1 ※印の欄は、記入しないでください。
 - 2 氏名の欄は、左詰め・楷書で正確に記入し、姓と名の間は1マス空けてください。
 - 3 誤って記入した箇所は、二重線を引き訂正印を押印して訂正してください。
- ⇒ 裏面も記入してください。

<p>活用できる知識 ・技術・資格等</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
<p>主 な 活 動 日</p>	<p>活動する主な曜日 ()</p> <p>その他主な活動日 ()</p> <p>《回数 : 月 日程度》</p>
<p>その他</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

※お申込み際して収集した個人情報は、緑のボランティア活動に関して利用します。

第2号様式

受付年月日	※	受付番号	※	
級	二 級			
<p>活 動 実 績 申 告 書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>東京都知事殿</p> <p style="text-align: right;">氏 名 _____</p> <p>都内における活動実績等について、次のとおり申告します。</p>				
活 動 期 間	主な活動団体名 (連絡先を記入)	主な活動実績 (自らの役割、分担した仕事など)	主な活動場所	活 動 日 数
I 年 月 から 年 月 の1年間 活動日数計 日				日
				日
				日
				日

(備考)

- 1 活動期間の新しい順に、記入してください。
- 2 活動実績は、都内における自然観察、自然体験活動などの自然保護の普及啓発活動及び緑地保全活動などの都内の樹林地、河川敷、農地、公園等における植樹、伐採、草刈などの緑地の維持活動等について、記入してください。
- 3 参加活動団体ごとに記入し、記入欄が足りない場合は、「その他の団体」として記入してください。
- 4 ※印の欄は、記入しないでください。

受付年月日	※	受付番号	※
<p>東京都緑のボランティア指導者育成講座 《専門講習》</p> <p>受講申込書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>東京都知事 殿</p> <p> 専門講習 { 1 自然観察・体験活動 2 緑地保全活動 } コース を受講したいので申し込みます。 </p> <p style="text-align: right;">※東京都二級緑のボランティア指導者認定を受けた方を対象とします。</p> <p>※専門講習2コースのうち、受講を希望する区分に○をつけてください。</p>			
ふりがな			
氏名	男 ・ 女		
生年月日 (西暦)	年 月 日 (歳)		
住所	[郵便番号 -]		
 電話番号 ()		
☆ 都内に住所を有していない方は、都内における勤務先、在学名、又は都内における緑のボランティア活動の場所を記載してください。			
勤務先・学校等の名称			
勤務先・学校等の所在地	[郵便番号 -]		
 電話番号 ()		

注) 1 ※印の欄は、記入しないで下さい。
 2 東京都二級緑のボランティア指導者認定証の写しを添付してください。

第4号様式

受講票	
年度	
緑のボランティア指導者認定講座〈基礎講習〉	
写真	K-01
幅2.5cm×高さ3cm ※枠内にのりで貼る	とうきょうたろう 東京太郎

受講票	
年度	
緑のボランティア指導者認定講座〈専門講習〉	
写真	S-01 [自然観察・体験活動コース] R-01 [緑地保全活動コース]
幅2.5cm×高さ3cm ※枠内にのりで貼る	とうきょうたろう 東京太郎

<p>活用できる知識 ・技術・資格等</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
<p>主 な 活 動 日</p>	<p>活動する主な曜日 ()</p> <p>その他主な活動日 ()</p> <p>《回数 : 月 日程度》</p>
<p>その他</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

※この個人情報は、緑のボランティア活動に関して利用します。

第6号様式

受付年月日	※		受付番号	※	
級	一 級	区 分	自然観察・体験活動指導者 ・ 緑地保全活動指導者		
<p>活 動 実 績 申 告 書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>東京都知事殿</p> <p style="text-align: right;">氏 名 _____</p> <p>都内における指導実績等について、次のとおり申告します。</p>					
活 動 期 間	主な活動団体名 (連絡先を記入)	主な指導実績 (自らの役割、分担した仕事など)		主な活動場所	活 動 日 数
I	年 月 から 年 月 の1年間				日
	活動日数計				日
	日				日
					日

(備考)

- 1 該当する区分を○で囲んでください。
- 2 活動期間の新しい順に、「I」の欄から記入してください。年20日間以上で3年間の実績を記入してください。
- 3 自然観察・体験活動指導者の認定申請の場合：都内における自然観察、自然体験活動などの自然保護の普及啓発活動の指導者、講師としての活動について記入してください。
- 4 緑地保全活動指導者の認定申請の場合：都内の樹林地、河川敷、農地、公園等における植樹、伐採、草刈などの緑地の維持活動の指導者、講師としての活動について記入してください。
- 5 参加活動団体ごとに記入し、記入欄が足りない場合は、「その他の団体」として記入してください。
- 6 ※印の欄は、記入しないでください。

活動期間		主な活動団体名 (連絡先を記入)	主な指導実績 (自らの役割、分担した仕事など)	主な活動場所	活動 日数
II	年 月 から 年 月 の1年間				日
					日
					日
	活動日数計				日
III	年 月 から 年 月 の1年間				日
					日
					日
	活動日数計				日

<p>得意な活動分野 (複数可)</p>	<p><input type="checkbox"/>緑地保全 (雑木林での草刈り、落葉かき、伐採、里山での田おこしなど) <input type="checkbox"/>森林保全 (山林での下草刈り、間伐など) <input type="checkbox"/>自然体験 (野外活動の指導など) <input type="checkbox"/>自然観察 (植物・生物観察の指導など) 具体的な内容</p>
<p>活用できる知識 ・技術・資格等</p>	
<p>主 な 活 動 日</p>	<p>活動する主な曜日 () その他主な活動日 () 《回数 : 月 日程度》</p>
<p>その他</p>	